

公益社団法人日本メデイカル給食協会

会長就任のお知らせ

淀川食品株式会社は、このたび代表取締役社長である田村 隆が公益社団法人日本メデイカル給食協会（以下、当協会）の第10代会長に就任したことをお知らせいたします。



当協会は1989年に設立され、日本の医療・介護行政の変遷とともに成長して参りました。今年37周年を迎え、現在正会員223社、賛助会員63社、受託施設数14,255か所、受託ベッド数は139万1千床という規模にまで発展しています。当協会の設立趣旨であります「医療食を通じ国民の健康と豊かな社会の発展に貢献します」の実現にむけ、専門人財を育成するた

めの講習会や研修会の実施、また外国人技能実習、評価試験実施団体としての受入れ評価、障がい者雇用の促進など各種事業への取り組みを進めています。

また2年に一度、治療食等献立・調理技術コンテストを厚生労働省はじめ関係各団体の後援のもと開催しています。本コンテストはメデイカル給食の質の高さを対外的にも広く広報できる機会であり、業界全体のレベルアップを後押しし、業界の地位向上、社会からの認知度をさらに高めるためにも、大きな役割を果たしています。

当業界を取り巻く環境は相も変わらず厳しい状況が続いていますが、インフラとしての食の提供である私たちの仕事は、社会からとても必要とされているという自負、誇りもございます。これまで培ってきたものをベースに、引き続き、皆様方のお力添えを頂きながら業界の発展に少しでも寄与できますよう、取り組んで参ります。今後ともご指導・ご鞭撻を賜りますよう、何卒よろしくお願いを申し上げます。



[左：平井前会長 右：田村新会長]